ただし、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員もそれぞれ平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した同種工事の実績を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

⑹　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

ⓐは第１号２⑹ⓐに同じ。

ⓑ　平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した上記⑸の要件を満たす同種工事の経験を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

ⓒは第１号２⑹ⓒに同じ。

ⓓ　経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記ⓐからⓒまでの基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、上記ⓑの経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

⑺は第１号２⑺に同じ。

⑻　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

⑼及び⑽は、第１号２⑼及び⑽に同じ。

３　総合評価に関する事項

⑴　入札に関する事項

ⓐ及びⓑは、第１号３⑴ⓐ及びⓑに同じ。

ⓒ　入札参加者は価格及び「丹波綾部道路丹波第一・第二トンネル工事」における「施工計画」の提案をもって入札し、次の要件に該当する者のうち、下記⑵によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋑　「施工計画」の内容が適正であること。

㋒　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

⑵は第１号３⑵に同じ。

⑶　上記⑴において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑷は第１号３⑷に同じ。

４　入札手続等

⑴から⑷までは、第１号４⑴から⑷までに同じ。

⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

ⓐからⓒまでは、第１号４⑸ⓐからⓒまでに同じ。

ⓓ　開札は、平成22年１月29日午後４時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

５　その他

⑴から⑶までは、第１号５⑴から⑶までに同じ。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑴ⓒに定める評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸から⑰までは、第１号５⑸から⑰までに同じ。

６　Summary

⑴, ⑵, ⑷, ⑸, ⑹　the same with notice above (NO. 1)

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Tunnel of Tanba Daiiti and Daini in Tanba-ayabe-Road

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成21年10月23日

支出負担行為担当官

中国地方整備局長　福田　　功

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　34

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　尾道・松江自動車道竹地川橋ＰＣ上部工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　広島県庄原市口和町大月地内

⑷　工事内容　工事延長：Ｌ＝320m

【竹地川橋】橋梁延長　Ｌ＝297ｍ　（82.8ｍ＋130.0ｍ＋81.8ｍ）

ＰＣ上部工（ＰＣ３径間連続ラーメン箱桁橋）

工場製作工（検査路製作工）１式

ＰＣ片持箱桁製作工　１式

支承工　１式

橋梁付属物工　１式

足場等設置工　１式

仮設工　１式

橋梁下部工　１式

Ａ２橋台（Ｈ＝8.9ｍ）１式

⑸　工期　平成24年２月29日まで

⑹　使用する主要な資機材

生コンクリート　約4.1千㎥

鋼材（ＰＣケーブル）約1.6百トン

鋼材（棒鋼）約7.9百トン

⑺　工事実施形態

①　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（施工体制確認型、標準型（Ｉ型））の適用工事である。

②　本工事は、低入札価格調査制度調査対象工事について、現場にモニターカメラの設置（施工状況の把握）及び発注者の指定する不可視部分の施工に関するビデオを撮影し、発注者への提出を実施する試行工事である。

③　本工事は、ＰＣ橋梁上部工事を対象に探査装置を用いた非破壊試験により、鉄筋の配筋状態及びかぶりが適正に確保されているか確認を行い、微破壊試験又は非破壊試験によりコンクリート構造物の強度が適正に確保されているか確認を行う品質管理手法を試行する工事である。

④　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事であり、詳細は特記仕様書による。

⑤　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑻　本工事は、資料提出及び入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難い者は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

２　競争参加資格

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　中国地方整備局（港湾空港関係を除く。）における平成21・22年度「プレストレスト・コンクリート工事」に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当該地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。